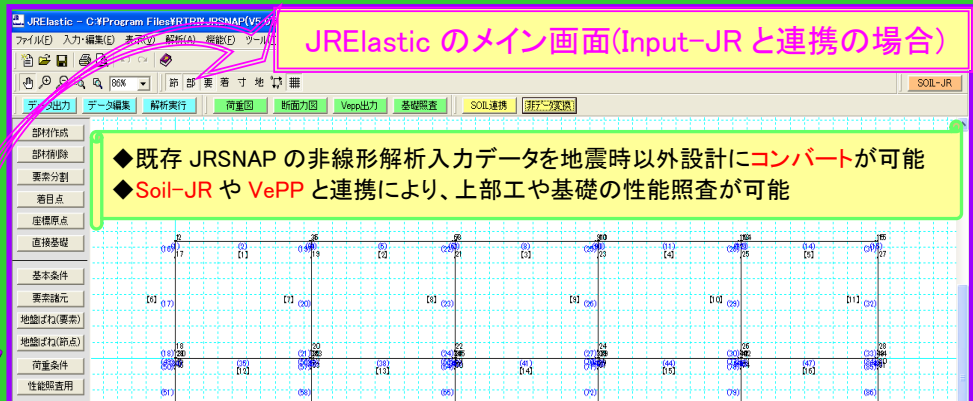


鉄道構造物等設計標準・同解説（コンクリート構造物）（H16年4月）、（鋼・合成構造物）（H21年7月）、（鋼とコンクリートの複合構造物）（H28年1月）、（基礎構造物）（H24年1月）、（土留め構造物）（H24年1月）に準拠

JRElastic(基幹部) 地震時以外設計プログラム(Ver.1.1)

【特徴・用途】

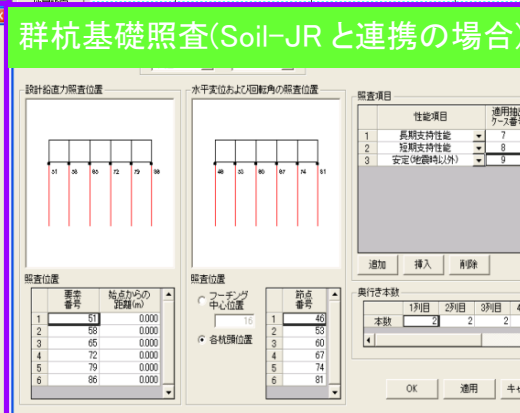
本プログラムは JRSNAP のオプションツールとして、地震時以外における構造物の解析ができます。また、オプションや他のプログラムとの連携で、既存 JRSNAP の地震時設計用入力データを地震時以外の設計にコンバートすること、および効率的な入・出力や性能照査などができます。[詳細は「JRSNAP とオプションの更新一覧」をご覧ください。](#)



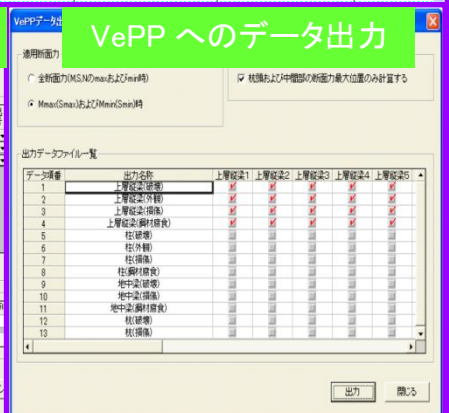
JRElastic のメイン画面(Input-JR と連携の場合)



データコンバート



群杭基礎照査(Soil-JR と連携の場合)



VePP へのデータ出力

【動作環境】

- ① O S : Windows7[®]、Windows8[®]、Windows10[®](タブレットモードを除く・Ver. 1.1-L02 以降)
- ② C P U : 1 ギガヘルツ (GHz) 以上のプロセッサ(2.0GHz 以上を推奨します)
- ③ メモリ : 1 ギガバイト (GB) 以上 (2.0GB 以上を推奨します)
- ④ プリンター : OS の動作環境に対応した機種
- ⑤ そ の 他 : インターネットへ接続できる事(ライセンス認証用)

●開発：公益財団法人鉄道総合技術研究所

●発行：(株)ジェイアール総研エンジニアリング(ソフト販売窓口)

〒185-0034 東京都国分寺市光町 2-8-38

TEL 042-575-3821 E-mail support_sale@jrseg.co.jp URL <http://www.jrseg.co.jp/>